

米價安に刺けさされ 縣營倉庫を計畫

農村の難局打開に 石城郡其筋へ運動

石城郡地方本年度米價は去る七月以降漸落し昨今の平均市況に見れば石當り移出三等米三十三圓と云ふ法外な安値で之を本年度の最高七月下旬の四十圓に比ぶれば七圓の

下落を 示し更に之を大正十二年度以降の一月中に於ける米價統計計算を見れば

△大正十二年度卅三圓六十三錢
 △大正十三年度卅八圓六十三錢
 △大正十四年度卅七圓三十三錢
 △本年度卅三圓

本年度は既往四ヶ年中の最安値であるが右は目下舊年米を控へ一般農家が持米の手放しを急ぐため昨今の米價は下落のドン底にあり當分此れ以上に下落せぬものと觀られてゐるだけ農村の經濟状態は全く四苦八苦の境に沈淪してゐる結果

本年の 米安に鑑み地方農村に於ては農業倉庫建設の急を告げるに至つたが現在石城郡には大浦村に現存するのみで従來餘り重要視されなかつた同倉庫も本年度の廉價米價安に刺戟され一般農村に於いては之が利用に就て考慮する處あり

郡農會 でも縣警農

經營の改善を 積極的に行ふ

農會笛吹けど農家踊らす郡下の農家はいくら農會あたりが何んのかんのかと騒いでも馬耳東風と聞きながし、經營改善副業奨励も聲丈で實績があがらなかつたが打撃く不景氣に農家も副業の必要やら經營の改善を講じ積極的によつて來たのを郡農會邊りでは非に喜んでゐるが、各方面における養豚、養鶏、養兔は從來と異なり四十、五十と飼育し最も有利な品種を選ぶやら販路を開くやら農家が研究してゐるので、今更引摺つて來た當局の苦心を思ふと喜ぶもの無理がない

國民……

謹慎の發露 平局事務激減

平郵便局に於ける客臘中の取扱ひ事務現勢概要を聞くに時節柄いづれも特別取扱ひの年賀状差立を御遠慮申上た關係から普通々常郵便の引受が僅に廿一萬九千六百三十三通で前年同月に較べ約

四十八萬通この割合實に七割弱の減少を示し配達廿二萬七千通は前年より八萬四千通を減じ亦二割六分の減少割合である更に書留價格表記小包電信爲替貯金等に於ても各般を通じて使れも

七十餘の老父を 夫婦でぎやく待

無情の實子に説諭願ひ

石城郡赤井村大字高萩赤井炭礦居住福田藤吉(五)同妻かめよ(四)の兩名は夫婦揃ふて實父才吉(七)を虐待するので才吉は

堪り兼ね 十二日平署に出頭説諭方を願ひ出でたが夫婦は數年前まで好間村古河炭礦の飯場をなしてゐたが不況のため實父才吉の許に歸り七十歳を超えた才吉を伴夫妻が馬鹿だ、のろまだと散々悪口を言ひ虐待をなしてゐたもので才吉は昨年中から庭先で

毎日藁靴 を作つては附近炭礦に賣りに出かけ辛うじて生活しわが子の情ないのに呆れ返つてゐると

成長が甚し 蠶種の 急に温くなり

最近の氣温が寒入りにも拘らず温暖なので冷蔵中の蠶種の胚種が急激に生長し掃立不整の恐れがあるので蠶種製造家の貯藏上の注意を促すべく郡農會では注意書を印刷して配布することになつた

越賀炭坑の 罷業騒ぎ

約半數くずる

石城郡内郷村越賀炭坑の坑夫五十餘名は待遇改善を要求し十一日夕刻突然同盟罷業をなしたが十二日朝に至



みかんの買ひ方

みかんはシーズンに入りま

した、この季節に出るみかんは相州、伊豫、廣島産で

夏井川改修寄附決定 總額五千九百五十圓

工費二萬四千圓を以て縣で施行する夏井川の改修工事は石城郡飯野村地内で六反九畝二十歩、同郡神谷村地内三反六畝二十歩の開鑿による潰れ地が出来るため受益者である關係町村で夫々寄附することとなり十日午後二時から平町役場内に協議會を開き各町村長から夫々民有地買収の内交渉經過を報告買収費を約七千圓と定め寄附割當額は縣議木村井上兩氏に一任した結果

平町三千四百圓、飯野六百圓、神谷五百圓、

内容を改善 回春院の 理想な施設を

石城郡豊間村縣立回春院は往時のそれを踏襲してゐる爲完全をかく點が多く曩に川合院長は改革案を起草し

罷業團は統一をかき約半數は入坑作業に従事した同炭坑は個人の經營にかゝり坑夫百餘名であるが平署は萬一を警戒中

サイレンで

正午の知らせ

小名濱町計畫

石城郡小名濱町では同町水産工業會社内にモーターサイレンを以て午砲に代る正午の時報をなすべく目下設備中で一兩日中に開始の筈であるが毎日天文台から小名濱測候所に無線電信で標準時報の入電と同時に警笛を發するもので最も正確であると

炭坑長屋の 浴場を荒す

犯人は雑夫か

石城郡内郷村高坂警城炭礦高坂坑雑夫浴場において昨年末から頻々と窃盜事件が起つてゐるが、高橋某が脱衣室に置いたジャケツのポケットから現金四十餘圓入りの褌口を窃取されたので届け出により平署では犯人嚴探中の處同坑夫長屋居住雑夫矢内某(三)の舉動に不審の點あるを睨み十二日容疑者として逮捕引致目下嚴重取調中である

紀州物のよいのはよく知られてゐます。がさりとて伊豫、廣島産も左程に劣りません。但相州は大いに劣ります。但今年にはさう豊作でありませんでした。それでお正月以後になるにしたがつて若干高くなるかもわかりません。みかんは一つづつ買つたり成ひは

竹細工講習會 石城郡農會主催の竹細工講習會

は左の如く開催する

二月五日より十五日まで石城郡田人組合村▲同日より二十五日まで同郡山田村▲同日二十六日より六日間同郡上野村

平町銀行成績

石城郡地方各銀行の大正十五年度下半期營業成績は大體左の如くである

▲磐城實業銀行 純利益金二萬二千三百三十九圓、内積立金千六百圓、別途積立金三千圓、行員退職積立金五百圓、株主配當金七千九百六十八圓七十五錢(七分五厘)重役賞與

金千圓、繰越金六千四百十五圓廿五錢

▲平銀行 利益金八萬八千九百六十六圓内一萬圓法定準備金一萬二千圓別途積立金、三千圓行員退職給與金三千五百圓重役賞與金、三萬三千七百五十圓配當金(九分)二萬六千四百六十六圓繰越金

▲磐城銀行 利益金九萬四千九百六十六圓内特別積立金二萬圓、行員退職給與金三千圓、役員賞與金三千圓、配當金(九分)三萬三千七百五十圓、後期繰越金三萬五千二百十六圓

▲磐越銀行 利益金二萬五千六百五十五圓、内積立金五百圓、株主配當金七千九百六十八圓七十五錢(七分五厘)後期繰越金一萬圓その他